

水環境学会誌 第36巻(A) 第9号 (2013)

目次

〈巻頭言〉 統合的な対策が求められる水環境での微量化学物質問題……………田 中 宏 明 … 307

[特 集] 微量化学物質による水環境問題の最新動向

水溶性有機汚染物質による環境問題……………高 田 秀 重 … 308

環境水中の有機フッ素化合物による環境汚染……………齋 藤 憲 光, 津 田 修 治 … 314

河川における微量化学物質の存在実態……………小 森 行 也, 岡 本 誠 一 郎 … 318

微量化学物質の発がんリスクとその受容レベル……………村 上 道 夫, 永 井 孝 志 … 322

微量多成分複合影響の評価方法としての全排水毒性(WET)試験……………山 本 裕 史 … 327

有機フッ化合物をはじめとする環境負荷物質の分解・無害化反応の開発……………堀 久 男 … 331

二枚貝を用いた多環芳香族炭化水素類による汚染底質浄化の試み……………中 田 晴 彦 … 335

Water and Environment Technology Conference 2013 (WET2013) 報告

WET2013開催報告……………寺 田 昭 彦 … 339

[原著論文編論文要旨]…………… 345

[ノート]

玉川酸性水中和処理におけるシュベルトマナイト様化合物の形成…………… { 佐々木 純 恵, 成 田 修 司
によるヒ素及びクロムの取り込み…………… { 菊 池 由 紀 恵, 布 田 潔

[ノート]

穴道湖西岸十四間川における青潮発生時の水質変化…………… { 増 木 新 吾, 戸 島 邦 哲
…………… { 別 所 大, 和 田 洋 一
…………… { 管 原 庄 吾

[技術報告]

新規に合成した水酸化鉄のヒ素吸着特性…………… { 柳 田 友 隆, 江 耀 宗
…………… { 中 村 未 来

会告…………… 別丁 学会のうごき…………… 347

特集予告…………… 348

複写される方に

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(公社)日本複製権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている下記の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41
一般社団法人 学術著作権協会
Tel. 03-3475-5618 Fax. 03-3475-5619
E-mail : info@jaacc.jp

アメリカ合衆国における複写については、下記に連絡して下さい。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone : 1-978-750-8400 Fax : 1-978-646-8600